

ARISTOLOCHIA CLEMATITIS (ウマノスズクサ) ~ 「PRISMA」より

アリストロウキア クレマティティス Arist. Arist=better, locheia = delivery (植)ウマノスズクサ 粉碎 地下部分から単離された酸も重要で毒物・興奮剤(食細胞にも)、黄色で苦い硝酸族

部位 女性器官。泌尿器官；腎臓。静脈系。皮膚。

モダリティー (悪化・好転要因)

悪化：生理前と特に生理後。体を前に曲げる。冷たい食べ物。光り。読書。抑制された分泌。抑制された月経。遅発性初潮。更年期。子宮摘出。妊娠。冷たい風。動くこと。

好転：涼しい空気；外気。動作。月経分泌の流出。湿気と寒さ。ストレッチ。嵐の前。

主症状

M1－女性のレメディ。

Sep.、Puls.、Arn.の混成物の様な印象。肉体的症状は Puls.に著しく似ている。精神面と性格は Sep.に近い。

M2－心身の状態は、生理前と生理後< 生理中>

抑制されていた月経が戻ってくることによる改善

M4－慰め<

Puls.のように容易には慰められない。癒しがたく落ち込んでいるときは機嫌が悪い。

しかし、Sep.ほどには悪化しない。

M5－精神的に落ち込んだ状態；絶望；孤独感；未来への恐れ；社会を拒絶する。

>戸外、月経。

M6－気分の極端さ。

顕著な落ち込みと不合理な高揚感と上機嫌。これらが交互に現れることがある。同じ人物に内向性と外向性の極端な状態が現れる。双極性うつ病の情緒的な不安定性。

M7－関係性。

中心的テーマの1つは関係性をうしなうことについてである。

ある種のトラウマ的経験によって無関心および極度の疲労状態になり、それによって感情の遮断やインフルエンザのような状態を伴った断絶、アンバランス、および混乱状態が引き起こされる。

痛みを伴うあるいはトラウマ的な経験の遮断、忘却および喪失。

M8－自己嫌悪。

自己嫌悪、性的高まりとこみ上げる怒り。

感じる事への欲求と自分を清めるために塩風呂に入る欲求、落ち込む。

食べること飲むことはうんざり。

醜い状態－自分が醜いと感じる。自分が触ったものが、すべて汚く見える。頻繁に手を洗いたい。ゴミを出すことが難しい夢。カーペットの下にもぐりこめるほどに小さくなった感覚。

植物のアリストロキアは、ゴミの匂いでハエをひきつけ受粉する。

M8－無関心と極度の疲労。

M9－閉じ込め。拘束。制限。強制的コントロール。

閉じ込めは、このレメディのテーマであるようだ。

Mezgar は 1939 年第二次世界大戦直前にブルーピングした。戦時中、収容所での閉じ込めや居住が原因の症状にこのレメディはよく使われた。

女性の出産時や直後もベッドに閉じ込められるので、このレメディを必要になる。

「まるで私の手がつながれていて、私がしたいように 1 日を始めることができないかのように、その週の残りの間も他の人によってプログラムされている。」

M10－トラウマ、ショック、悪いニュース以来不調。

愉快な状態からのショック。虐待されたと感じる。

トラウマの後、ものを失ったり、忘れたりする。

忘れることへの恐れ；自分の感情を恐れることへの恐れ。

失われるように物事を書き留めておく必要。

時間の感覚の喪失。時間、曜日、日付を間違える。

G1－肥満傾向または、「体重が増加するという感覚」

G2－激しい疲れと極度の疲労。または、普通でない活動や遂行できる能力と交互に起きる。

G3－激しい寒気、外側の暖かさによって軽減されない。

G4－冷たい空気を求め、改善する。(寒気があるにもかかわらず)

G5－飽くなく空腹感。

G6－不眠と落ち着きのない眠り。特に生理前または泌尿器障害。

G7－＜夜中午前 2 時から 4 時

G8－＞動くこと

G9－＞あらゆる分泌の始まる時(Lach)

G10－まるでインフルエンザにかかったよう。あちこちがヒリヒリ痛む。

静かな深い悲しみの後のインフルエンザ。

G11－金属の感覚。まるで血管が金属のよう。まるで神経経路が細い金属のワイヤーであるかのよう。

両肩にワイヤーのような感じ。まるで後頭部から前頭部にワイヤーが張られているかのよう。

まるで靱帯がワイヤーでできているかのよう。

G12－ホルモン治療／ピル以来の不調。

G13－生理の欠如。短い。遅れる。凝結塊を伴った黒い経血。

G14－遅い初潮による**無月経**；(後)出産；(早発)更年期；(後)消耗性の病気；排卵障害。
監獄、収容所、フライトまたは旅行での閉じ込めからの無月経。

G15-PMS

→にきび

→両胸部に痛みと硬い感覚（あるいは左のみ）

→腹部疝痛

→腹部膨満

→両足の重さ

→手指と両脚の腫脹

→腫れて膨張した静脈

→足と足首の腫脹

→関節痛

→不眠と落ち着きのなさ

G16－**女性生殖器**：茶色の分泌物、水様性。
外陰部の湿疹。肉感的な痒み（>白帯下）

G17－不妊と抑圧されたまたは弱い月経

G18－更年期

→発汗を伴う過度の紅潮。

→関節炎、特に膝関節

→慢性湿疹（激しい痒みをともなう面ぼうと小水疱）

G19－片側の症状。 特に右。

P1－頭痛、放散した、朝おきるとき。

>外気；冷たいシップ；鼻感冒の発病

<前屈

P2－情緒的、予期不安による腸炎および大腸炎。

p3－尿道（刺激、炎症、膀胱炎、腎盂炎、多尿症）

頻回な尿意を伴った腎臓と膀胱の痛み。

・冷えから起きる膀胱炎の後の夜間の頻尿。

P4－治癒傾向が乏しい皮膚、創傷、感染した創傷。

あらゆる種類の化膿。

靴擦れ、ボート漕ぎ、庭仕事、乗馬などでできた水腫れ。

核心

1. 感情的な不安定さ。
2. 閉じ込め、制限、強制的なコントロール。
3. なぐさめく
4. 寒気がするが、冷たい空気が欲しい。
5. 排出が始まると>
6. ホルモンの障害。
7. 治癒力の乏しい傷。